



# 取扱説明書

## 取付・設置説明書

このたびは、お買い上げいただき  
ありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになって、  
正しく又永くお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に  
必ず保管し、必要な時にお読みください。

---

### もくじ

・安全上のご注意	1 ~ 2
・ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取扱いについて／アフターサービスについて	3
・取付・設置前の確認／パネルの種類と名称／ 用意する工具等	4
・取付・設置手順	5 ~ 28
・取付・設置後の点検・清掃・養生／ ホルムアルデヒド発散区分／VOC放散性能	29

---

# 取扱説明書

## 取付・設置説明書

### 安全上のご注意

必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

■本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。

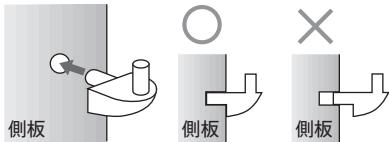
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

#### **警告**

トップなど金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。   切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。	電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。   火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。
--	--

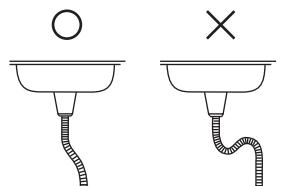
## ⚠ 注意

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすきまの無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



排水能力が低下してシンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



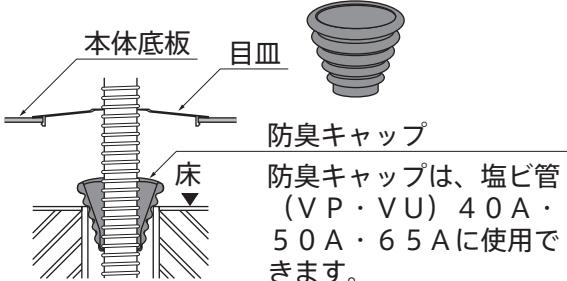
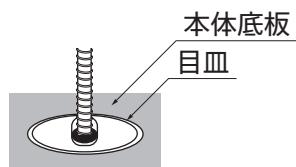
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

交換部材や交換部品の取り外し及び取付けは、安全に注意して行ってください。



部材や部品の落下により、ケガをする恐れがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシールは、確実に行ってください。



パネル交換は、必ず二人以上で行い、パネルを落下させないようにしてください。



手を挟んだり、落下により足元などにケガをする恐れがあります。

パネル交換の際は、パネルや扉、ユニットなどに手を挟まないようにしてください。



手を挟んで、ケガをする恐れがあります。

取付・設置完了後は、パネルや扉のがたつきや丁番のゆるみの無いことを必ず確認してください。



使用中にパネルや扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

## ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名・住所等の個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認等に利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。  
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

## アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

### ご連絡して頂きたい内容

・ご氏名　・ご住所　・お電話番号　・お買い上げ日　・異常の内容　・品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

商品名	システムキッチン
ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による

VOC放散性能

4 VOC基準適合（木質建材）

表示ルール

「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

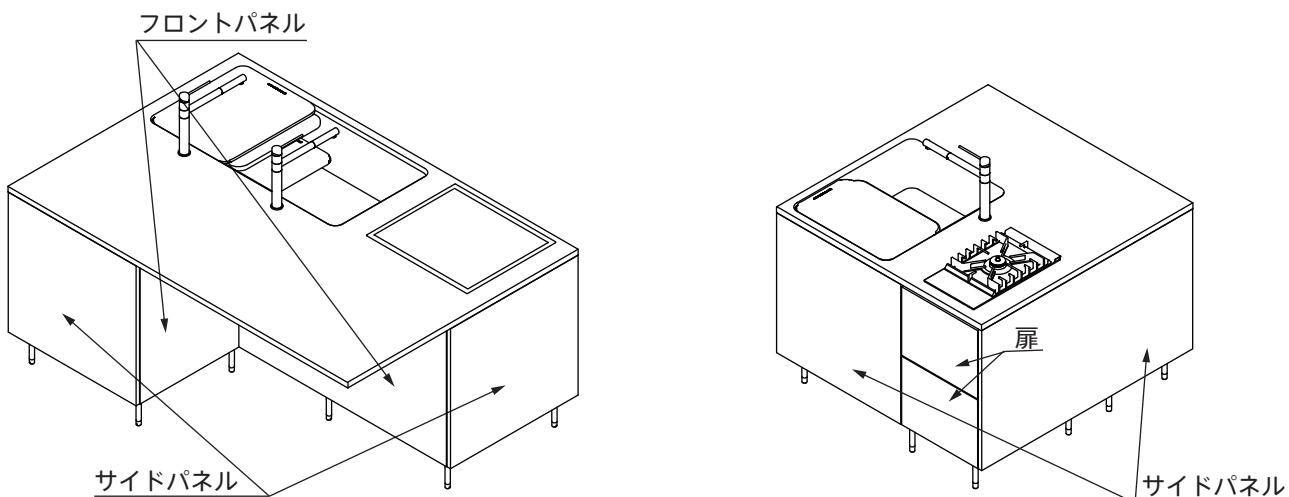
※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

## 取付・設置前の確認

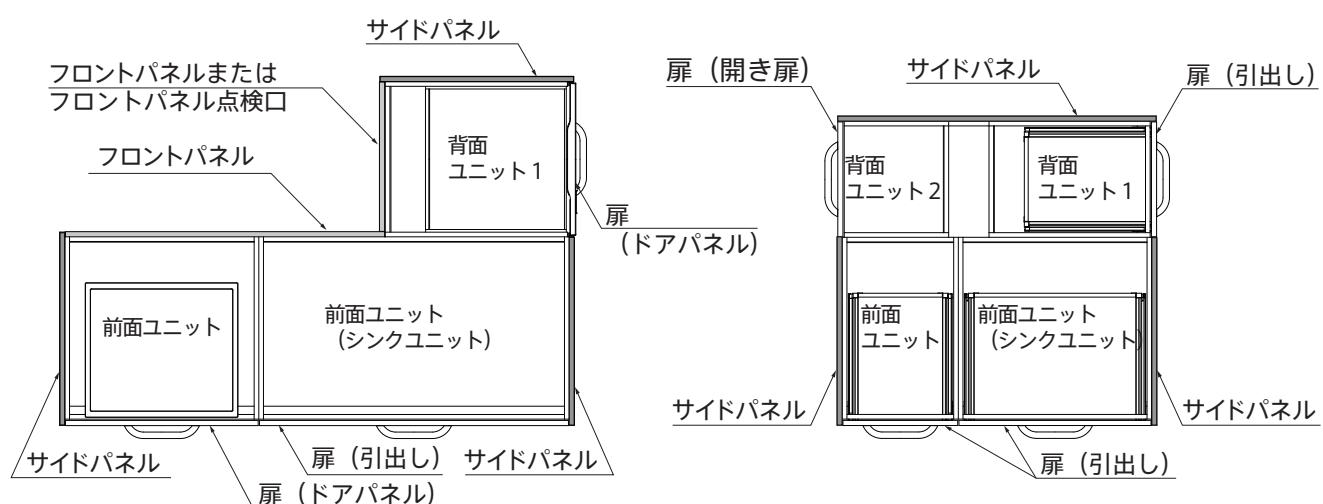
- ① 注文した製品が、納入されているか確認してください。
- ② 作業前の下準備
  - ・作業しやすいように、引出しや棚の中身を取出します。
  - ※必要に応じて養生をしてください。（床のキズ付防止用・交換パネルのキズ付防止の仮置き用等）
- ③ 取り外したネジは、交換用パネルに使用する場合があります。

## パネルの種類と名称

カウンターの下奥側にあるパネルをフロントパネル、その他のパネルはサイドパネルです。



### ■平面図



## 用意する工具等

- ・プラスドライバー（JIS規格：No.2）
- ・マイナスドライバー
- ・毛布や段ボールなどの養生できるもの  
※床のキズ付防止や交換パネルのキズ付防止用の仮置き等に使用してください。
- ・トルクドライバーT20（海外食洗機用）

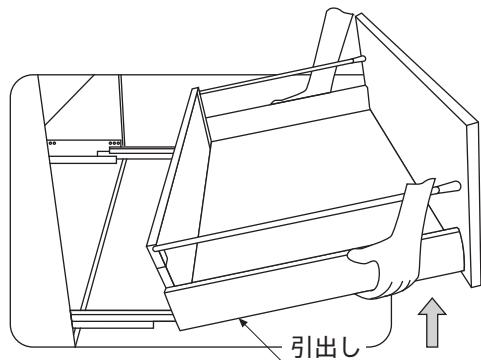
## 取付・作業手順

引出し扉の交換（15cm幅の扉を除く）	6～9
引出し扉の交換（15cm幅の扉の場合）	10～12
開き扉の交換（食洗機のフロントパネル点検口を含む）	13
パネルの交換	
・横桟、固定ネジの取り外し	14
・パネルの取り外し	15
・交換用パネルの吊り金具の確認	16
・交換用フロントパネルの取付け（フロントパネルがある場合）	17～18
・交換用サイドパネルの取付け	19～21
ドアパネル（食洗機）の交換	22
例）ドア材（ミツビシ食洗機）の交換	23
横桟の取付け	24
引出しの取付け	24
扉の調整	25
引出し前板の調整	26
プッシュオンの調整	27
開き扉の調整方法について	28

## 引出し扉の交換 (15cm幅の扉を除く) 1

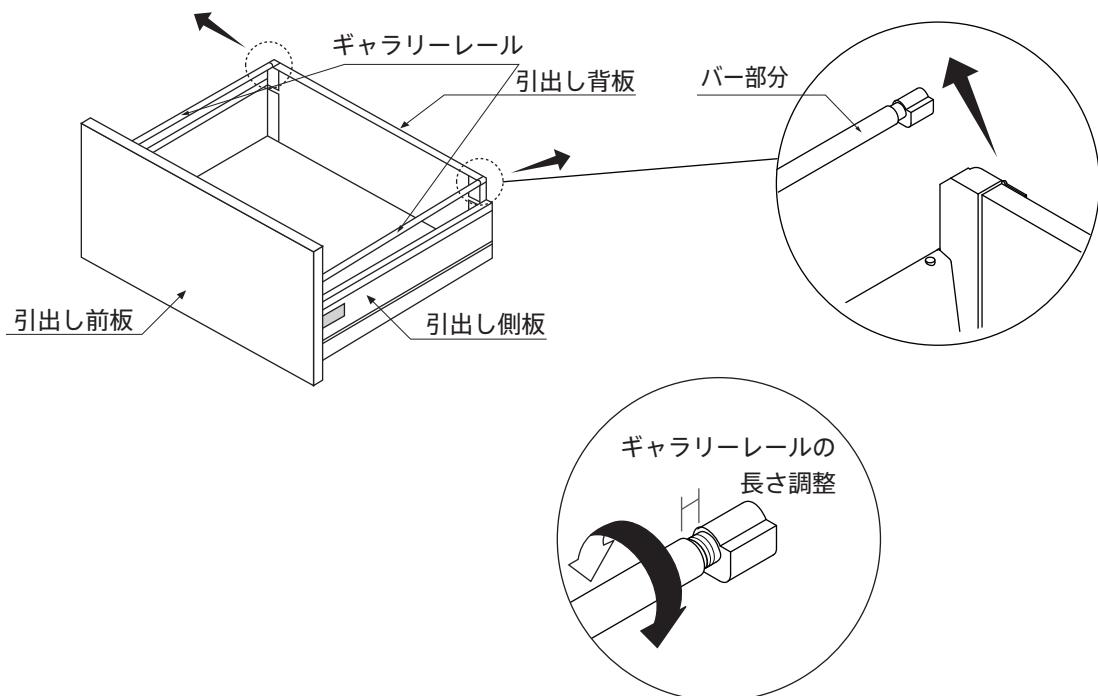
### 引出しの取外し

- ・作業しやすいように引出しを取り外します。
  - 引出しをいっぱいまで引き出し、手前を持ち上げて取り外します。
- ※必ず両手で引出しを持って取り外してください。



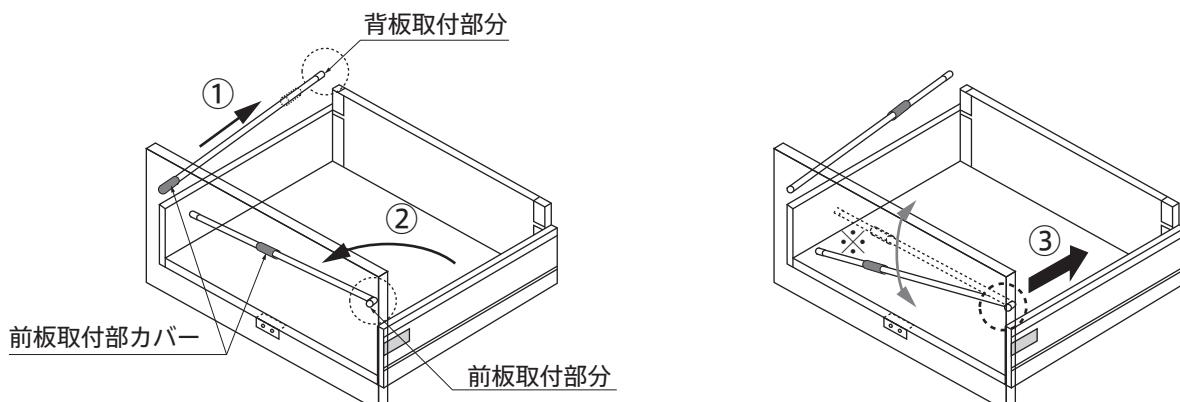
### ギャラリーレールの取り外し (ギャラリーレールがある場合)

- ・ギャラリーレールを引出し背板から取り外します。
- ※取り外しにくい場合は、バー部分を回して長さを調整して取り外してください。



- ・①前板取付部カバーをずらし、②ギャラリーレールを直角に倒し③前板取付部分をつまんで引き抜きます。

※取り外しにくい場合は、バー部分を上下に軽く振りながら引き抜いてください。

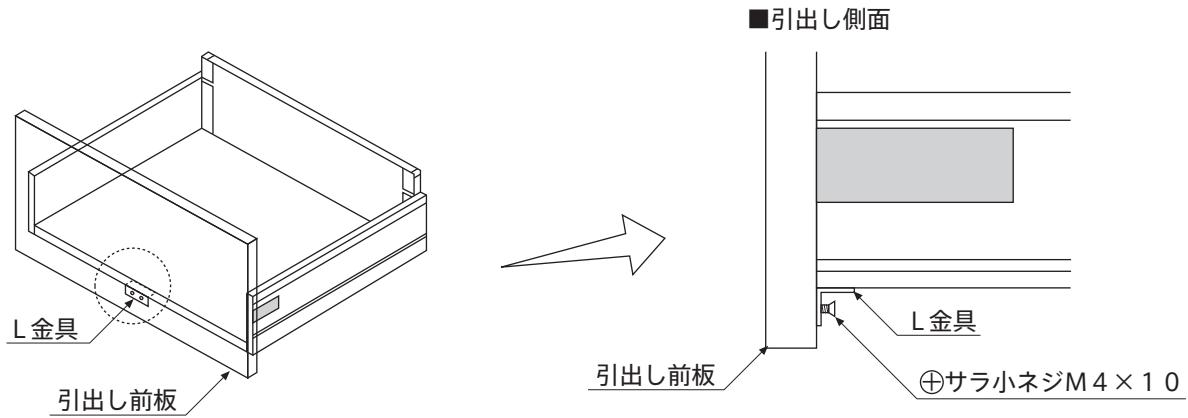


## 引き出し扉の交換(15cm幅の扉を除く)2

### 引出し前板の取り外し

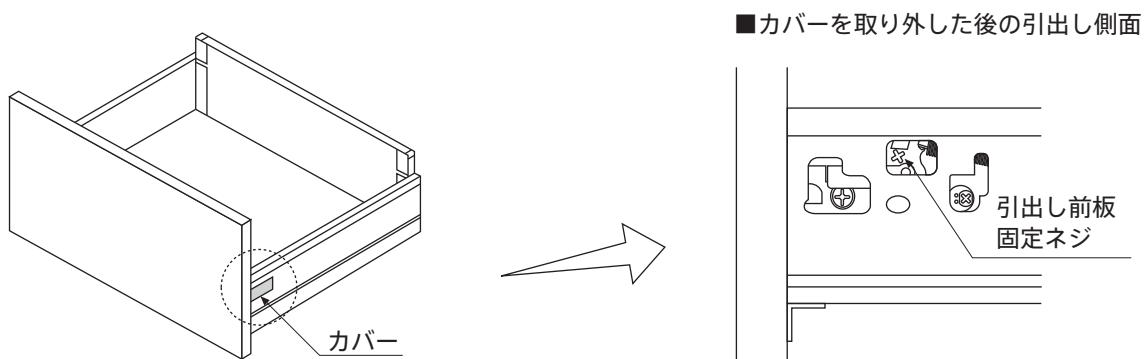
間口75cm以上の引出しの場合

- ・底板裏面のL金具の引出し前板側の取付ネジ(⊕サラ小ネジM4×10)をプラスドライバーにて取り外します。



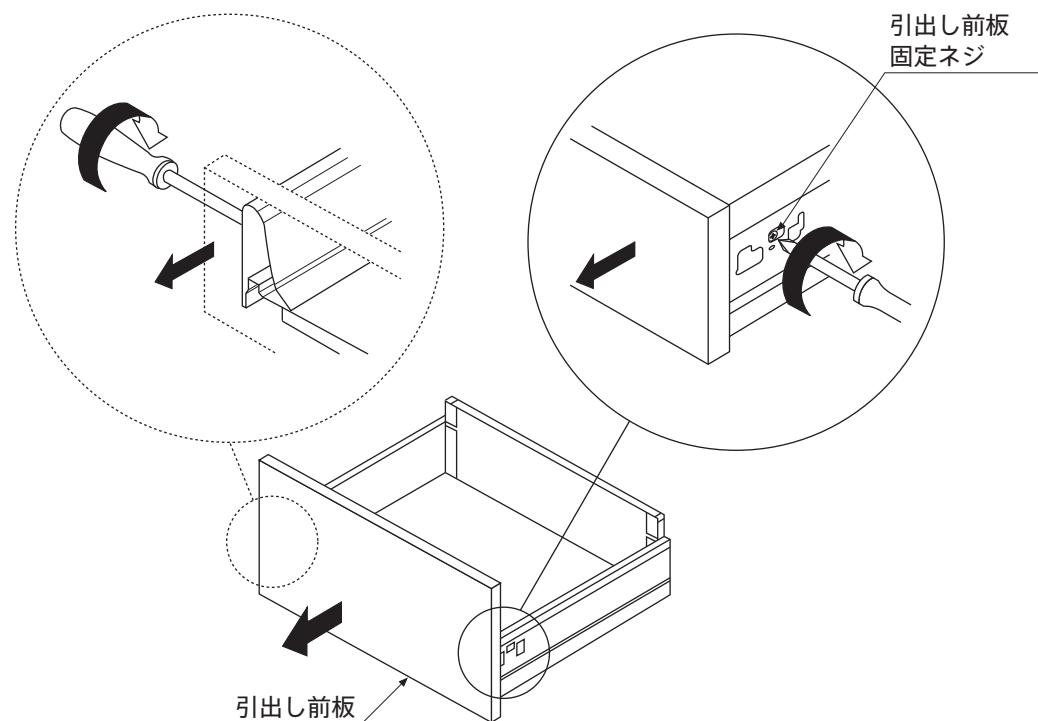
### カバーの取り外し

- ・引出し側板の左右外側についているカバーをマイナスドライバー等で外します。



### 引出し前板の取り外し

- ・左右にある引出し前板固定ネジをプラスドライバーで回しながら引き出し前板を取り外します。



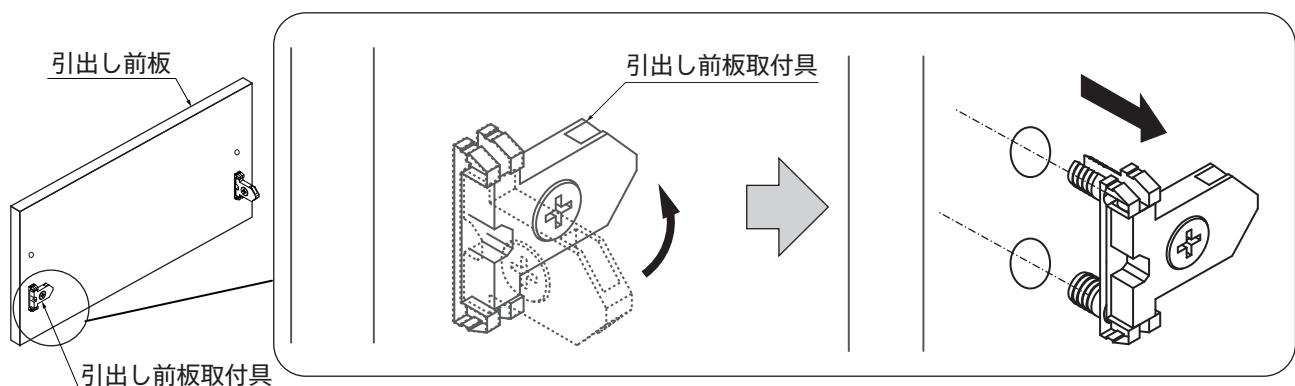
## 引出し扉の交換(15cm幅の扉を除く)3

### 引出し前板取付具の付替

#### 引出し前板からの取り外し

- ・引出し前板の裏面にある前板取付具を取り外します。  
左右の前板取付具を引出し前板側の中心側に倒し、根元を持ち引き抜きます。

■取外し詳細

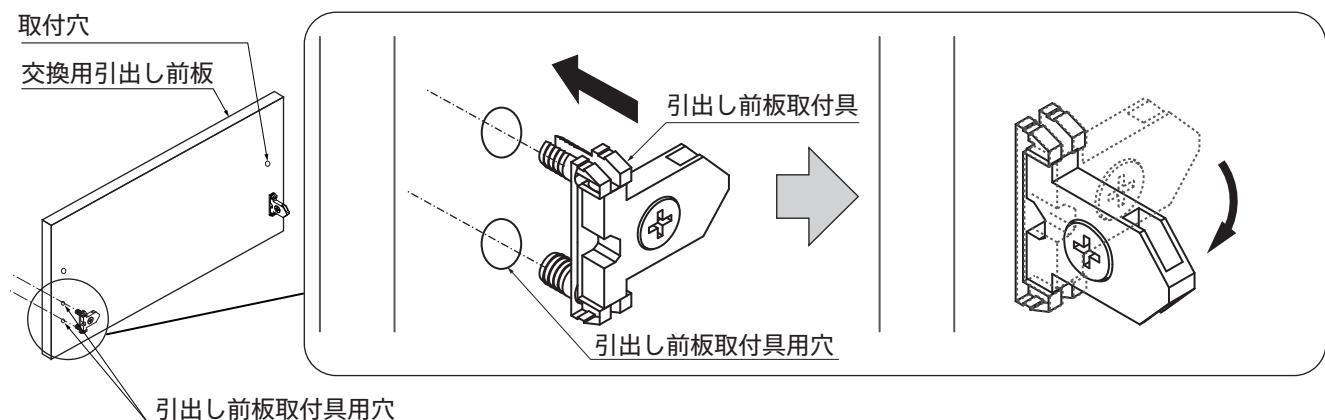


#### 交換用引出し前板への取付け

- ・交換用引出し前板裏面の引出し前板取付具用穴に引出し前板取付具を奥まで差し込みます。  
※引出し前板取付具は、取り外した際と同じ方向に倒した状態で取付け、穴に差し込んだ後、起こします。  
(下図参照)

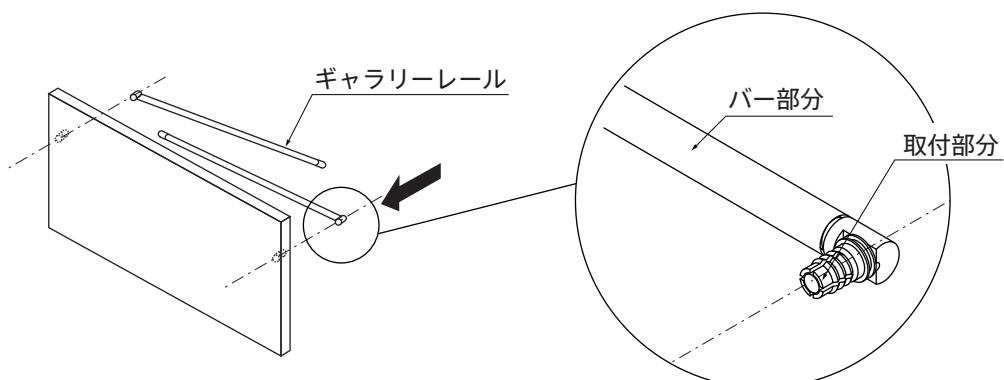
ギャラリーレール用  
取付穴

■取付詳細



#### ギャラリーレールの取付け(ギャラリーレールがある場合)

- ・交換用引出し前板裏面のギャラリーレール用取付穴に、ギャラリーレールのバー部分を直角に倒した状態で、取付部分を奥まで差し込みます。



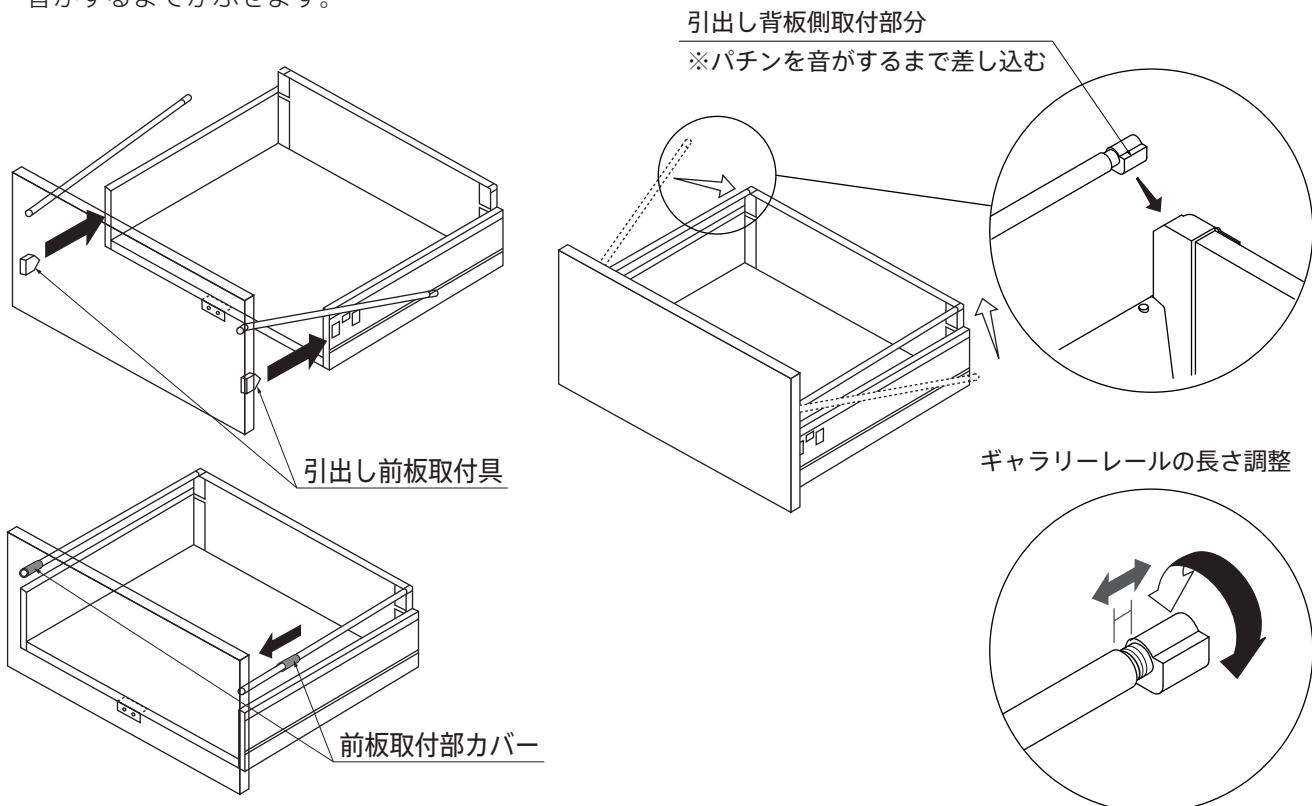
## 引出し扉の交換(15cm幅の扉を除く)4

### 交換用引出し前板の取付け

- 引出し前板取付具を引出し側板のすき間にはめ込んで交換用引出し前板を取付けます。ギャラリーレールを引出し背板に取付けます。

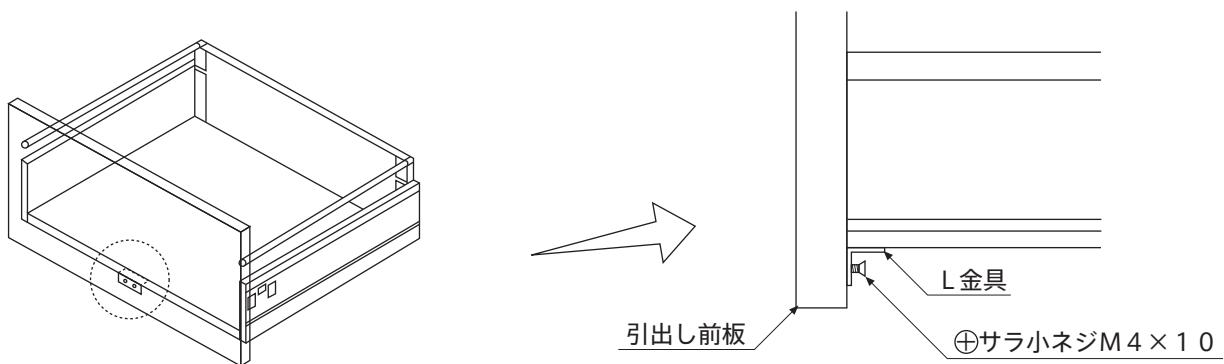
※ギャラリーレールは、バー部分または引出し背板取付部分を回して長さを調整し、パチンと音がするまで引出し背板にしっかり差し込んで取付けてください。

- ギャラリーレールに付いている前板取付部カバーを引出し前板側に戻し、引出し前板取付部分にカチッと音がするまでかぶせます。



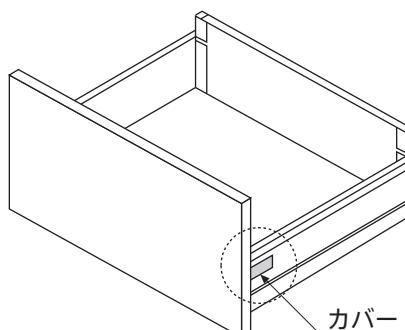
### 間口750mm以上の引出しの場合

- 引出し裏面でL金具の引出し前板側を取付ネジ(⊕サラ小ネジM4×10)で締めて、引出し箱に交換用引出し前板を固定します。



### カバーの取付

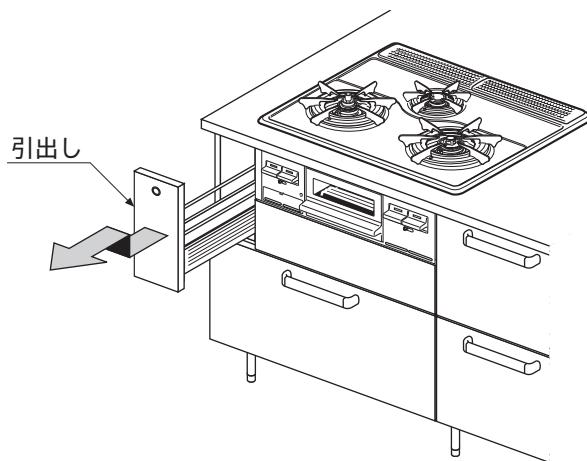
- 引出し側板の左右外側にカバーを取付けます。



## 引出し扉の交換(15cm扉の場合)1

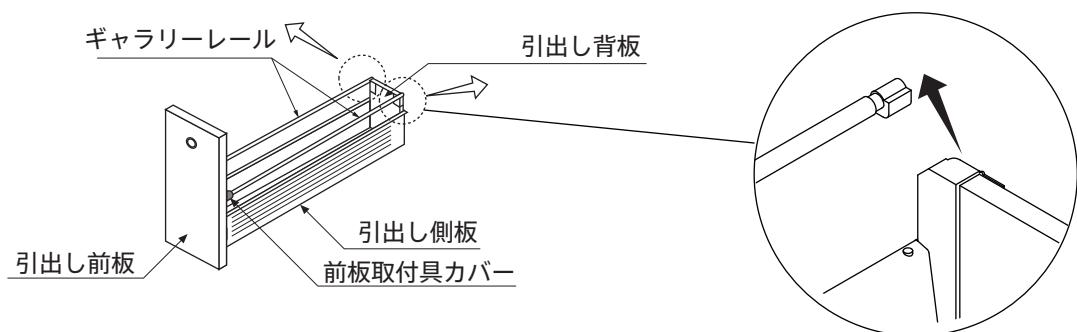
### 引出しの取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引き出し、手前を持ち上げながら引出しレールから引き抜きます。



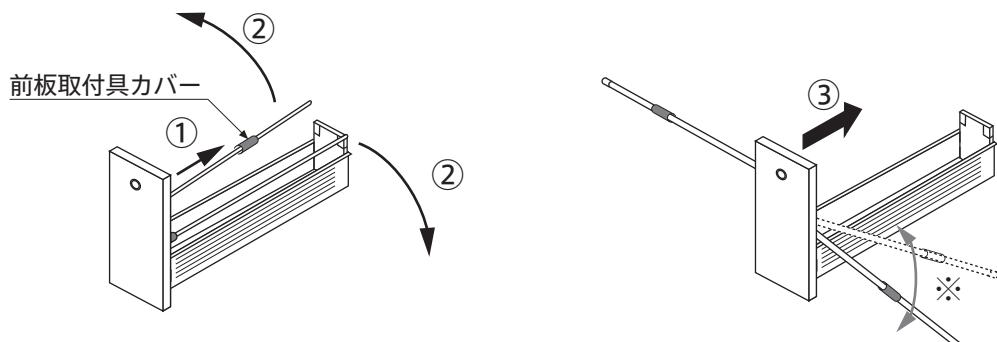
### ギャラリーレールの取り外し

- ・引出し背板からギャラリーレールを取り外します。



- ・①前板取付部カバーをずらし、②ギャラリーレールを引出し前板に平行になるように直角に曲げ、③引出し前板から引き抜きます。

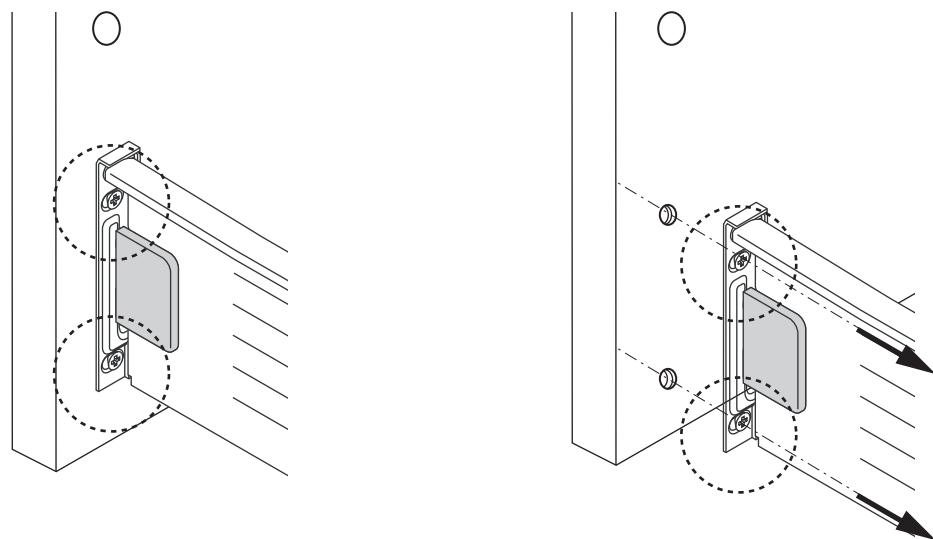
※取り外しづらい場合は、ギャラリーレール側を軽く上下に振りながら引き抜いてください。



## 引出し扉の交換(15cm扉の場合)2

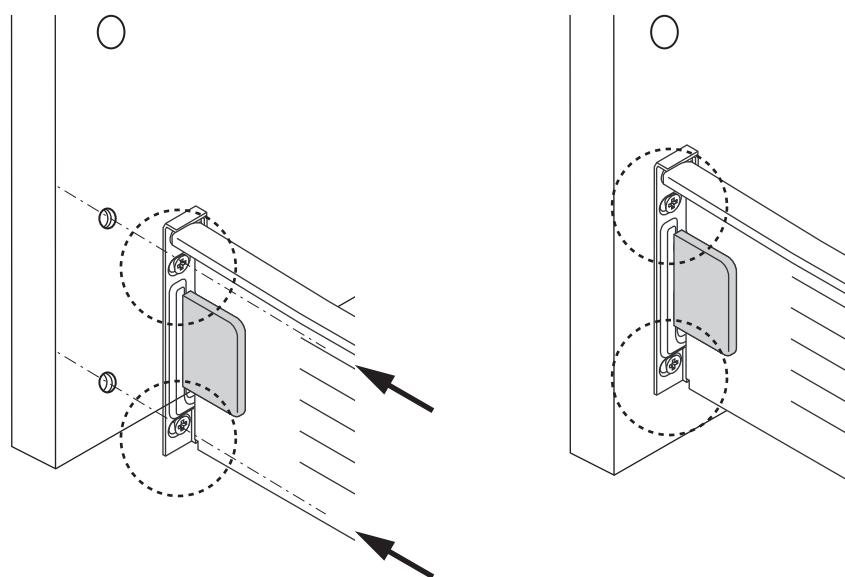
### 引出し前板の取り外し

- ・引出し前板裏面のネジを外し、引出し箱から引出し前板を取り外します。



### 交換用引出し前板の取付け

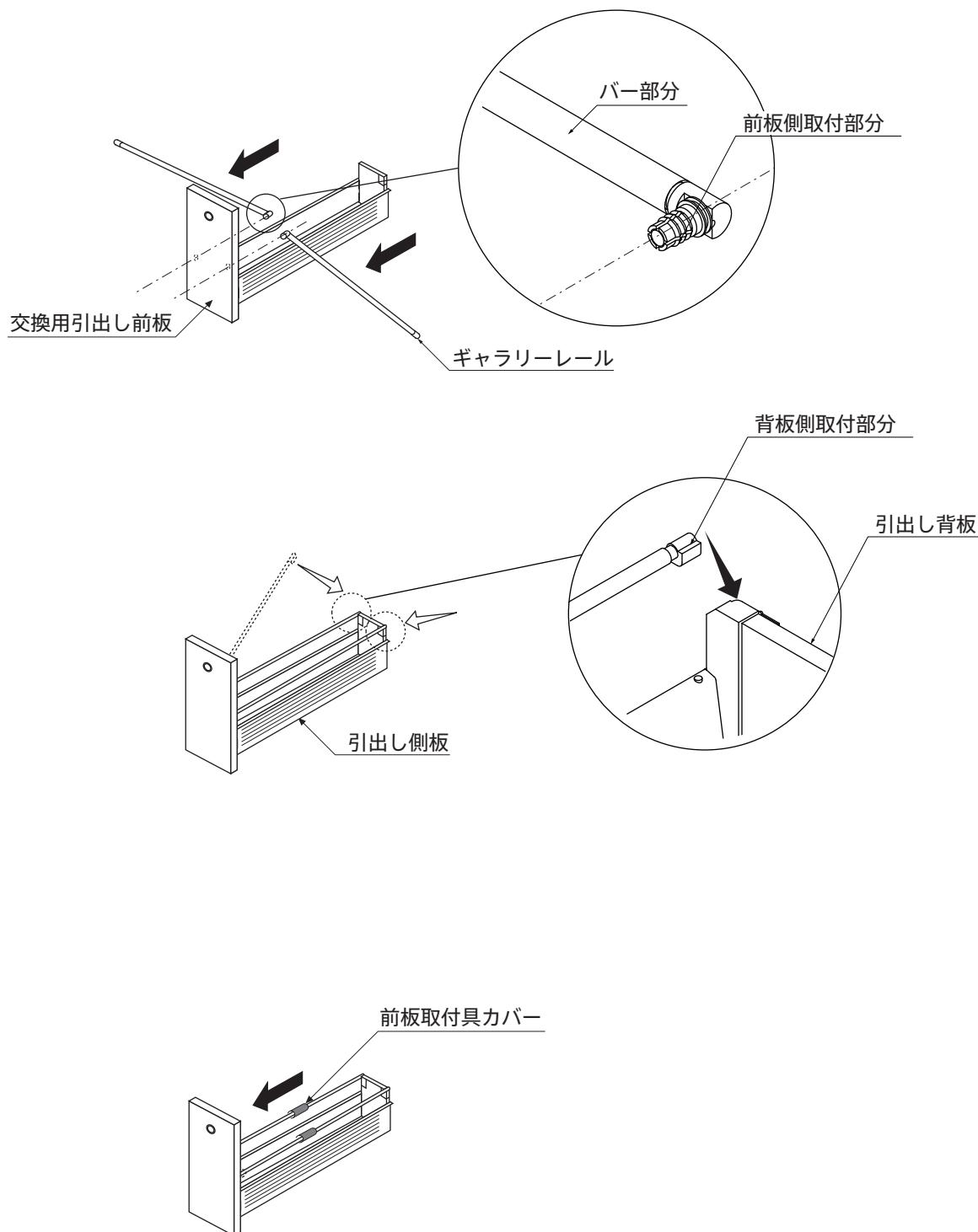
- ・取り外したネジで、交換用引出し前板を引出し箱に取付けます。



## 引出し扉の交換(15cm扉の場合)3

### ギャラリーレールの取付け

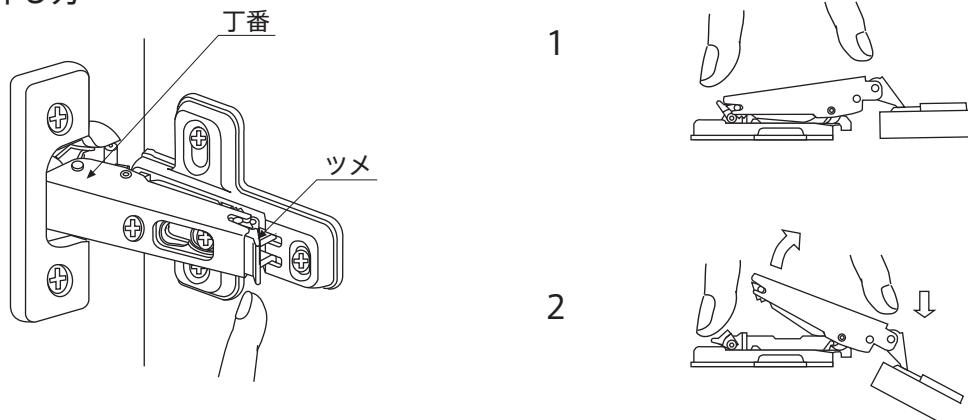
- 交換用引出し前板裏面上部の取付穴に、バー部分を直角に倒したギャラリーレールの前板取付部分を、奥までしっかりと差し込みます。
- ギャラリーレールのバーを起こして、引出し背板にバーの背板側取付部分を差し込みます。
- ギャラリーレールに付いている前板取付具カバーを引出し前板側に戻し、引出し前板取付部分にカチッと音がするまでかぶせます。



## 開き扉の交換

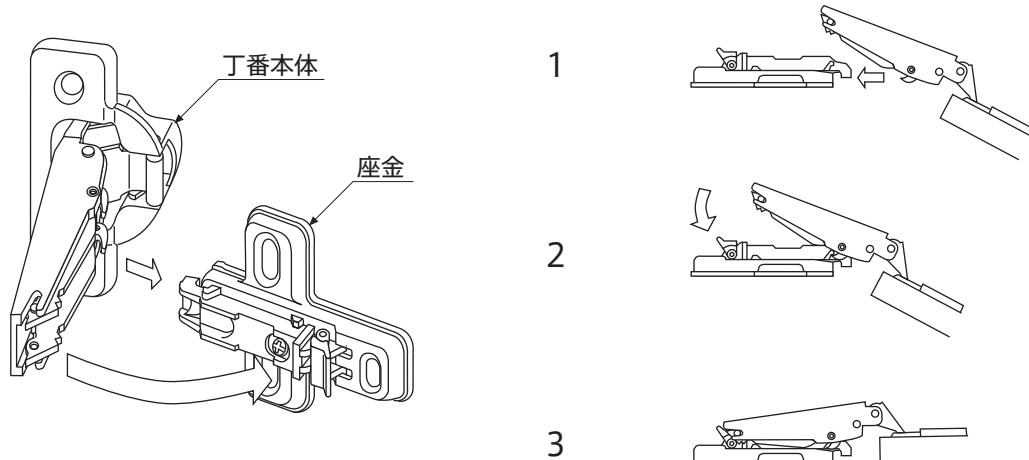
※食洗機のフロントパネル点検口がある場合は同様に交換します。

### 開き扉の外し方



- ・開き扉裏面にある丁番の「ツメ」を押して取り外します。

### 交換用開き扉の取付け方



- ・上図に従って丁番本体を座金に取付けます。

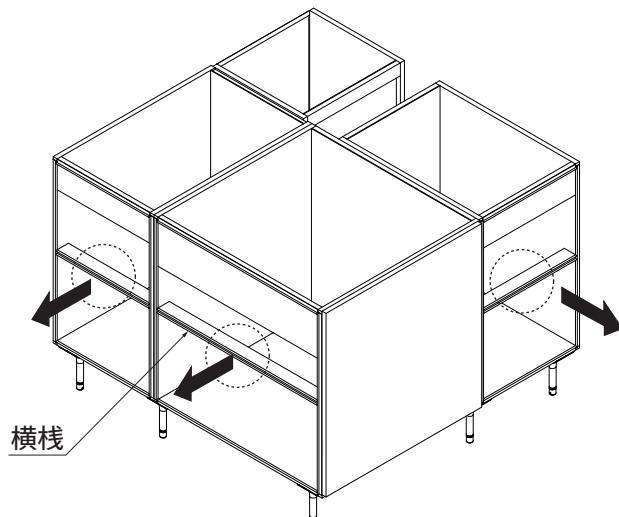
## パネルの交換1（横桿、固定ネジの取り外し）

※パネル交換はユニットにワークトップが付いている状態で交換しますが、交換手順では、ワークトップのイラストを省いて示します。

※パネル交換で床が傷付く恐れがあるため、また、交換パネルのキズ付防止のために床面に養生をしてから作業を行ってください。

### 横桿の取り外し

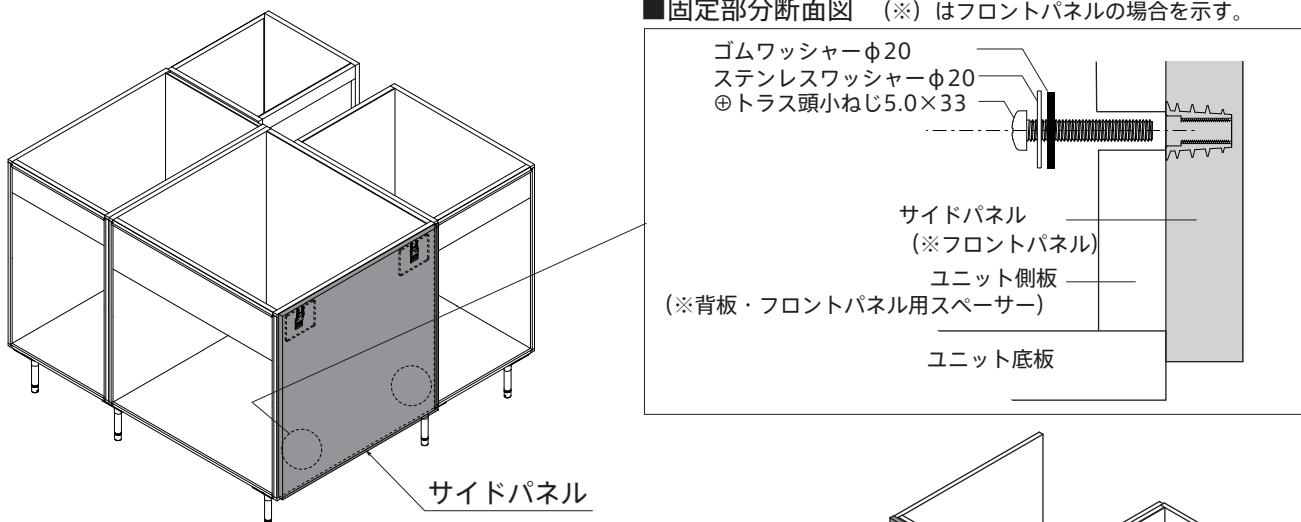
- 引出しを外した状態のユニットから、横桿を手前側に引っ張って取り外します。



### パネル固定ネジの取り外し

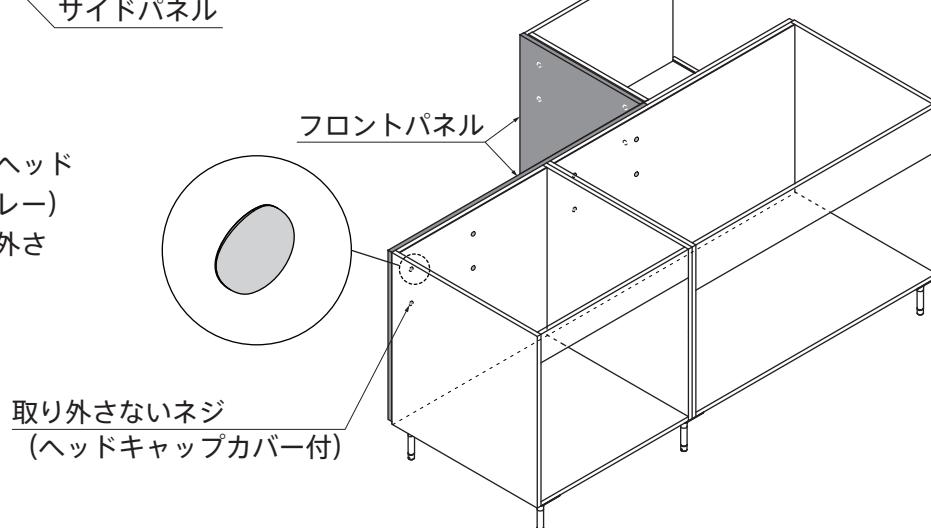
- ユニット内側から、プラスドライバーにてサイドパネル及びフロントパネル下部を固定しているゴムワッシャー付固定ネジ⊕トラス頭小ねじ $5.0 \times 33$ を全て取り外します。  
1枚のパネルにつき、2~4本の固定ネジが付いています。

■固定部分断面図（※）はフロントパネルの場合を示す。



#### ※フロントパネルの場合

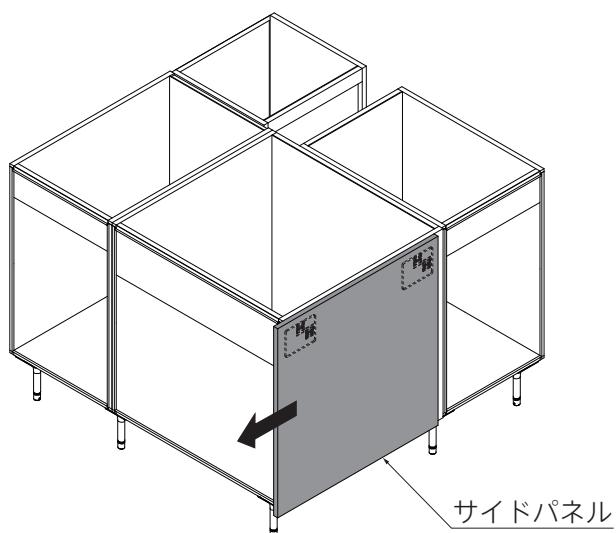
ユニット背板上部の樹脂製ヘッド  
キャップカバー（ライトグレー）  
 $\phi 17$ が付いているネジは外さ  
ないでください。



## パネルの交換2（パネルの取り外し）

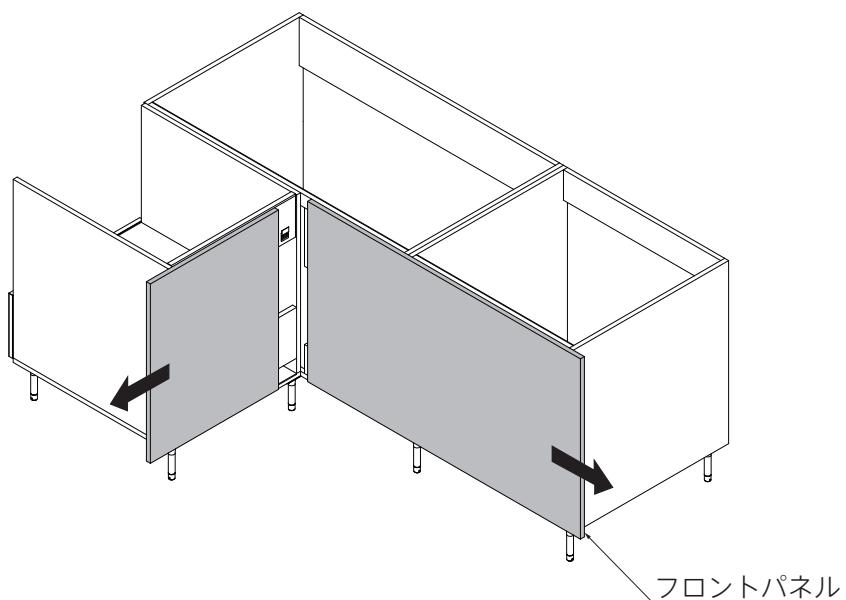
### サイドパネルの取り外し

- サイドパネルを外側に向かって（隣接ユニットの無い方向）水平方向に4cm程度スライドさせて、パネルとユニットの金具が外れた状態にして取り外します。
- ※パネルの左右をしっかり持たずに入力すると、金具から完全に外れたパネルが落下してケガをする恐れがあるため、落下しないようにパネルの左右をしっかりと持って作業してください。



### フロントパネルの取り外し

- サイドパネル取り外し後、同様にフロントパネルを取り外します。



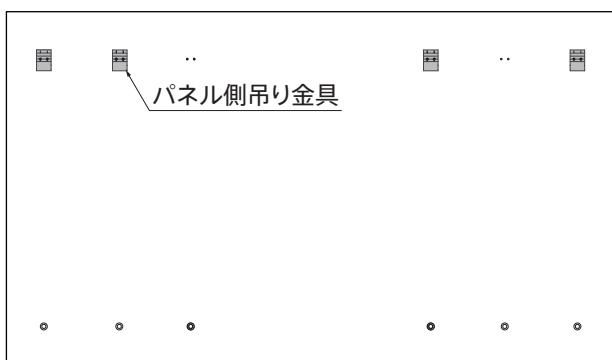
## パネルの交換3（吊り金具の確認）

### 交換用パネルの吊り金具の確認（フロントパネル、サイドパネル）

- ・交換用パネル裏面の吊り金具が全て、取り外したパネルと同じ位置にあるか確認します。
  - ・違うがある場合は、取り外したパネルの吊り金具と位置・数量が同じになるように、交換用パネルの吊り金具の付替えまたは取り外しをしてください。
- ※付替える場合、吊り金具はパネルの下穴に重なる位置にあることを確認してください。

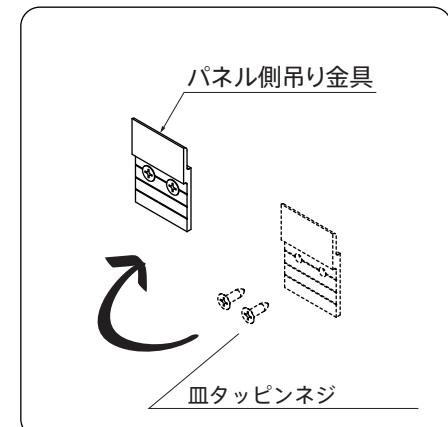
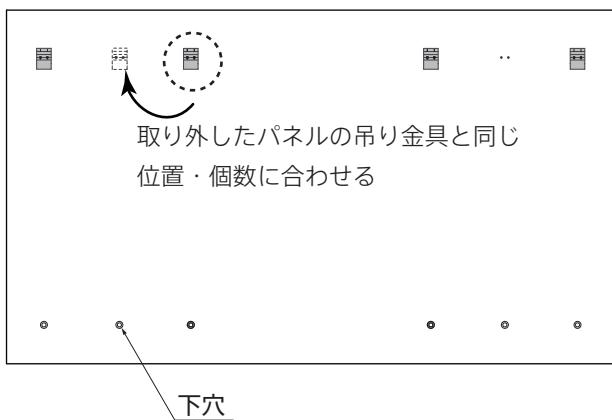
#### ■吊り金具の取付位置が異なる場合

取り外したパネル



■交換用パネルの吊り金具の付替詳細図

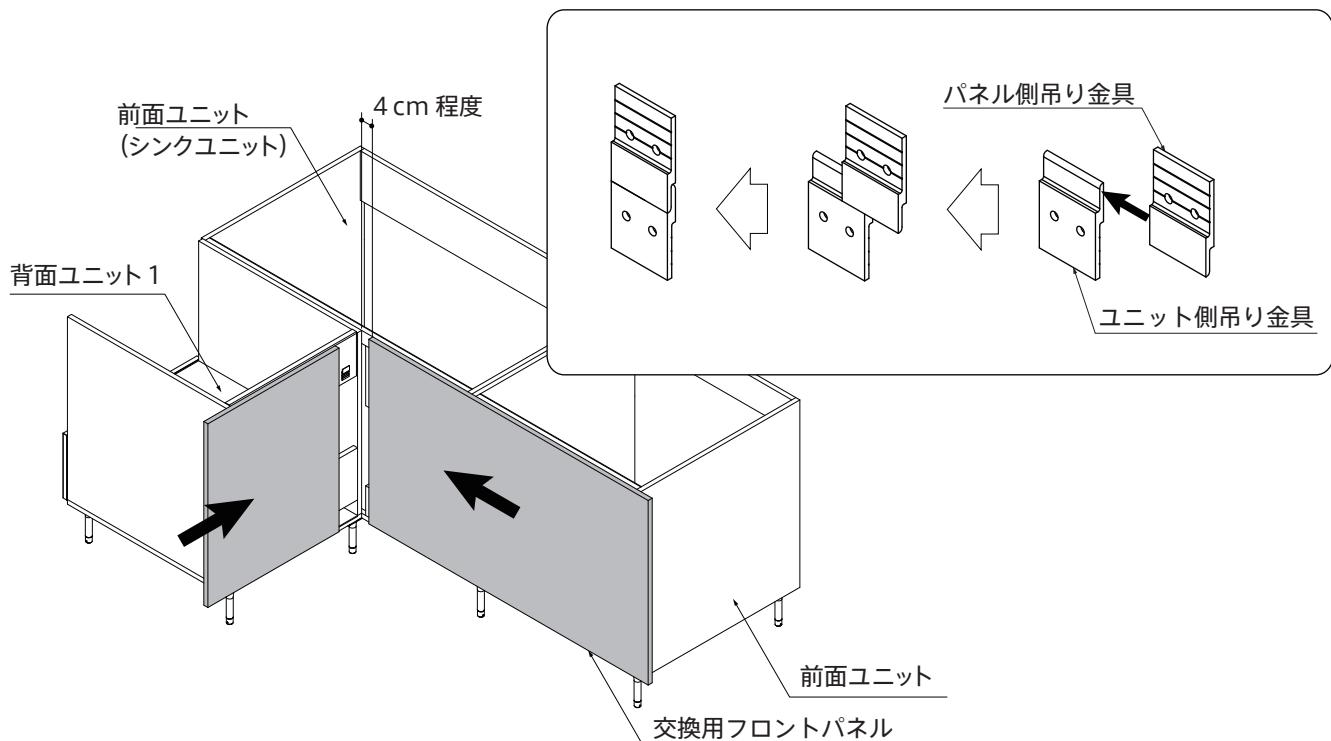
交換用パネル



## パネルの交換4（交換用フロントパネルの取付け）

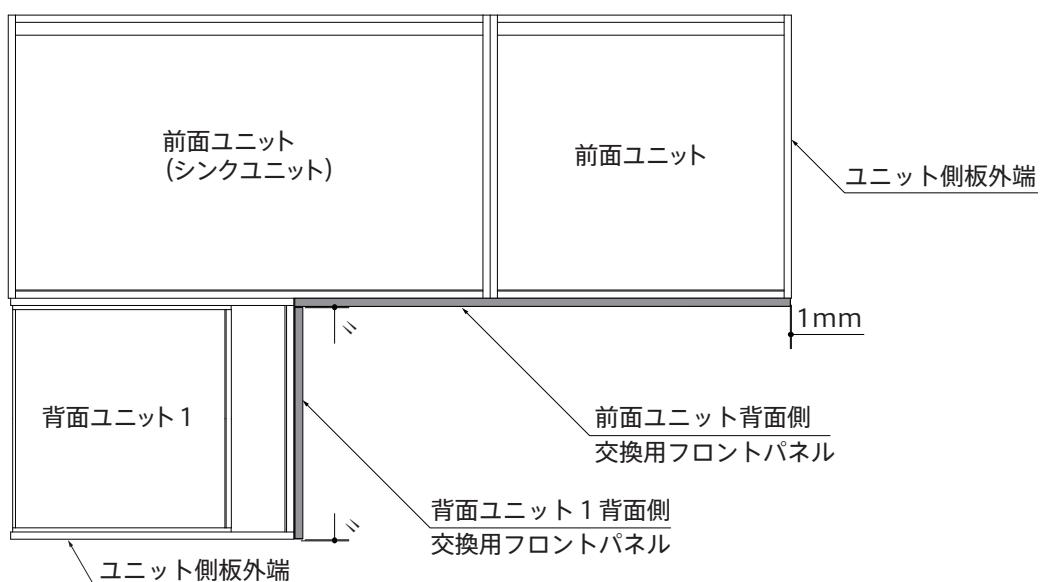
### 交換用フロントパネルの取付け

- ・交換用フロントパネルは前面ユニット背面、背面ユニット1背面の順で取付けます。
  - ・前面ユニット背面に、取付位置より4cm程度外側にずらした位置で交換用フロントパネルの裏面（吊り金具の付いている側）を当て、ユニット側とパネル側の吊り金具同士をかみ合わせるように内側にスライドさせて、交換用フロントパネルを取付けます。
- ※全ての吊り金具がかみ合っていることを必ず確認してください。
- ・同様に背面ユニット1背面側の交換用フロントパネルを取付けます。



### 交換用フロントパネルの位置調整

- ・前面ユニット背面側の交換用フロントパネルの端は、ユニット側板外端より1mm内側にします。
- ・背面ユニット1背面側の交換用フロントパネルは、ユニット側板外端と前面ユニット背面側の交換用フロントパネルとチリを均等にします。



## パネルの交換5（交換用フロントパネルの取付け）

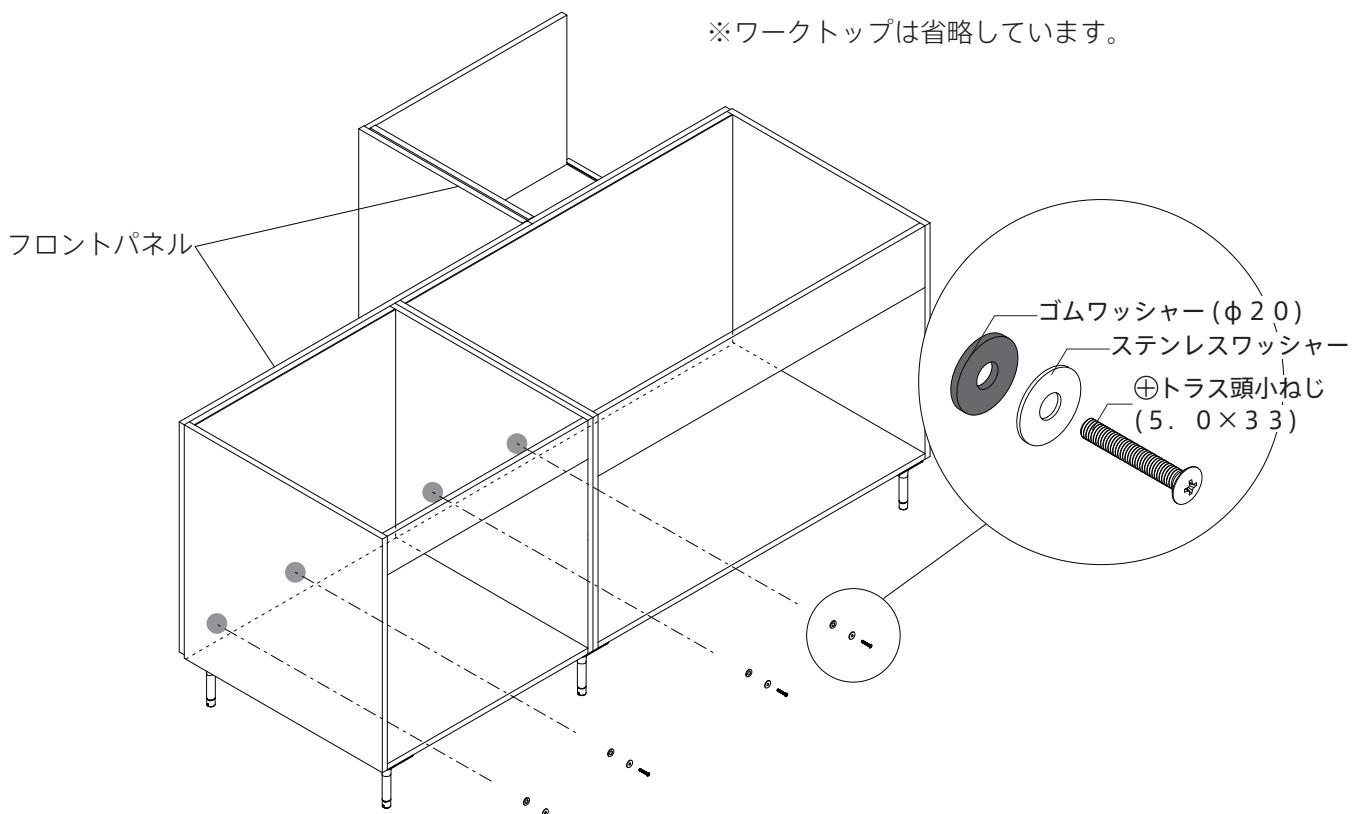
### 交換用フロントパネルの固定

※必ず二人以上で作業を行ってください。

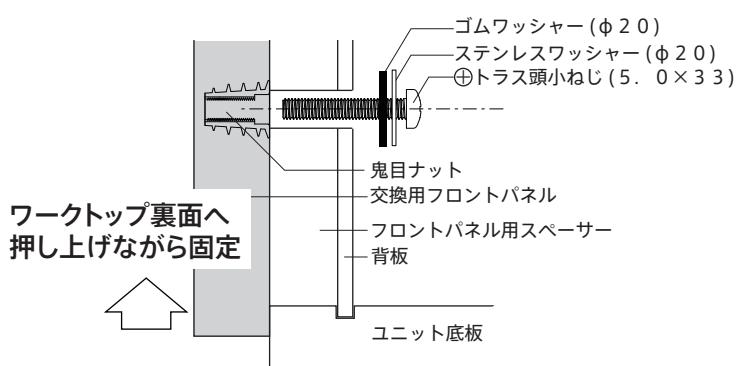
- ・取付位置を調整した交換用フロントパネルをワークトップ裏面にできるだけ近づけるように垂直に押し上げて、ユニット内側の貫通穴からステンレスワッシャー、ゴムワッシャー、の順に通した⊕トラス頭小ねじ $5.0\text{ mm} \times 33\text{ mm}$ で交換用フロントパネルの鬼ナットを締めて固定します。

※電動ドライバーや、インパクトドライバーなどの電動工具は使用せずに、必ずハンドドライバーによる手締めをしてください。

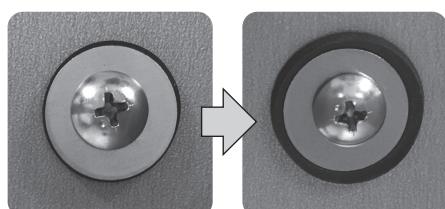
※パネルの固定後、ガタつきやネジのゆるみがないことを確認してください。



■固定部分断面図



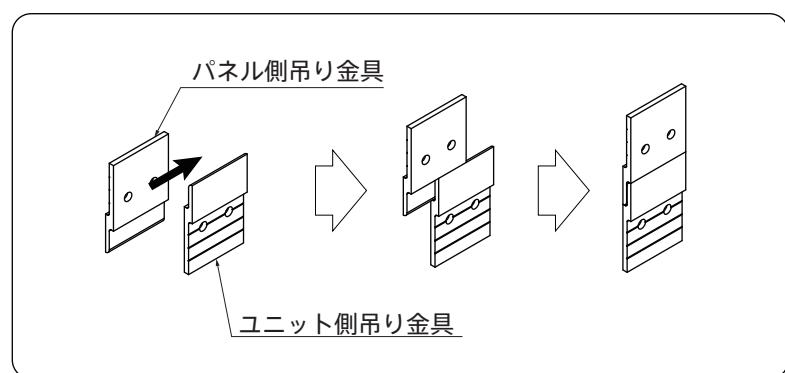
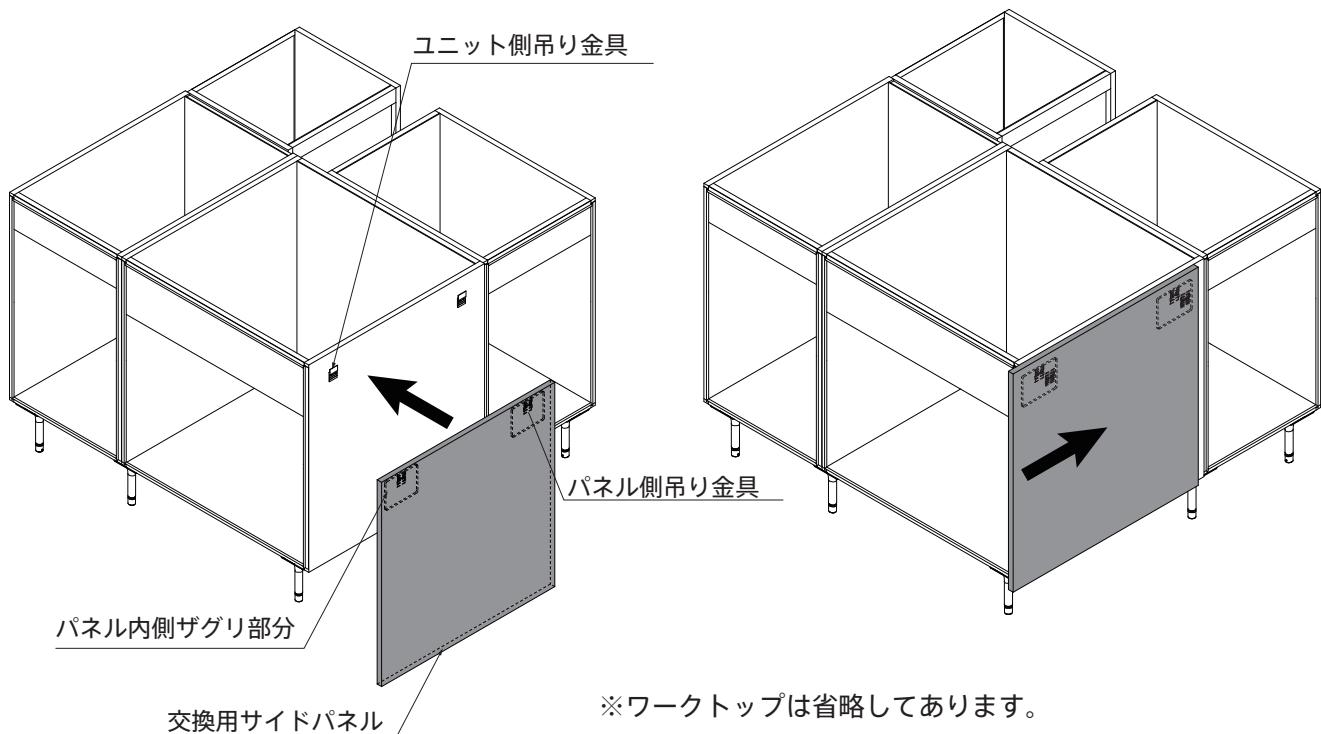
■ねじ締め付け強さの目安



## パネルの交換6（交換用サイドパネルの取付）

### 交換用サイドパネルの取付け

- ユニット側吊り金具が、交換用サイドパネルの内側のザグリ部分（内側に凹んだ部分）に納まるようにユニット側板に交換用サイドパネルを当てて、サイドパネル側の吊り金具がユニット側の吊り金具にかみ合うように4 cm程度スライドさせて取付けます。



## パネルの交換7（交換用サイドパネルの取付け）

### 交換用サイドパネルの位置調整

#### ①サイドパネルの端側に扉とフロントパネルがくる場合

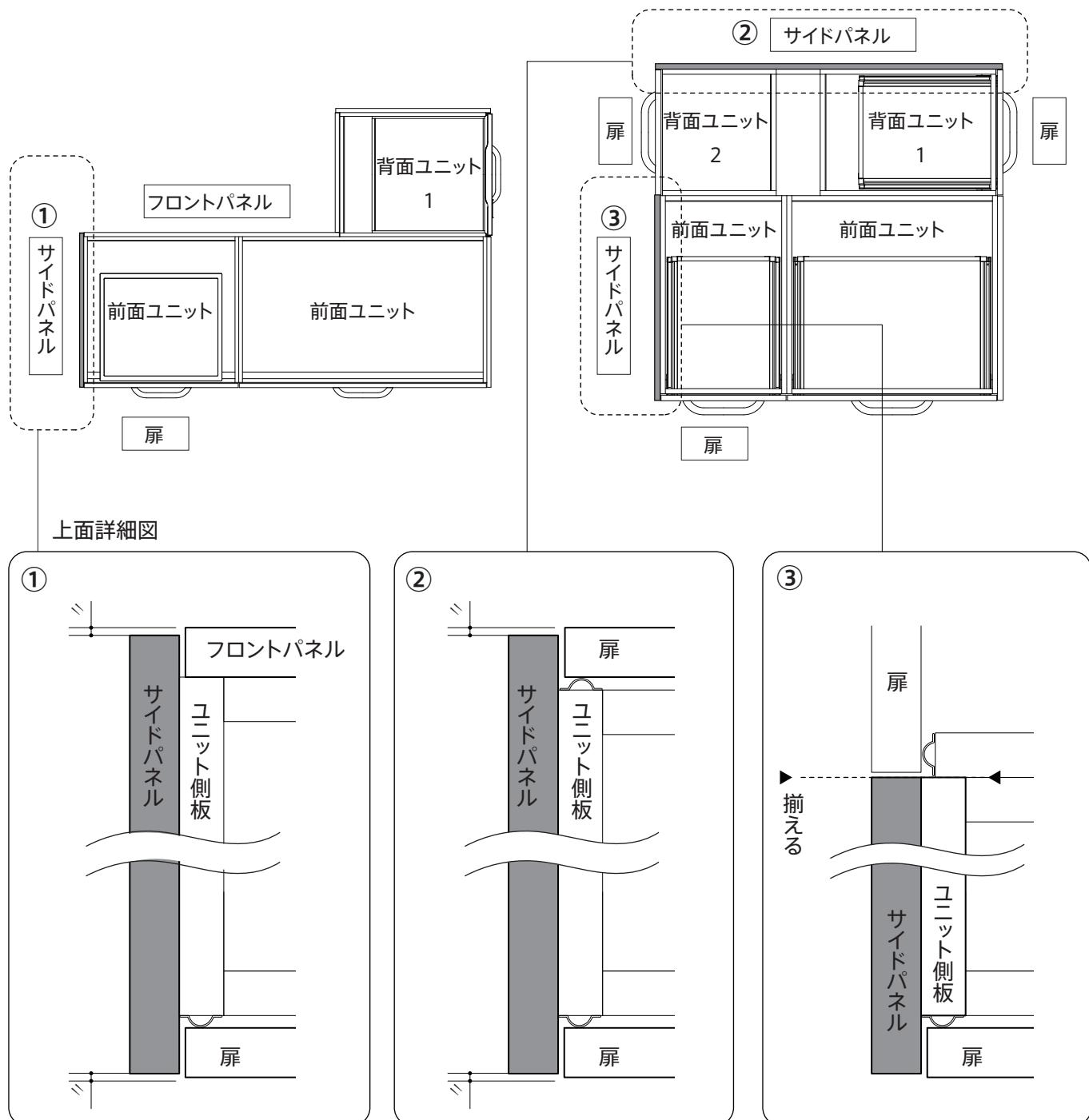
ユニット扉面とフロントパネル面のチリが均等になるようにします。

#### ②両側が扉の場合

背面ユニット1扉面と背面ユニット2扉面のチリが均等になるようにします。

#### ③扉と並列する場合

前面ユニット背面に揃えます。



## パネルの交換8（交換用サイドパネルの取付け）

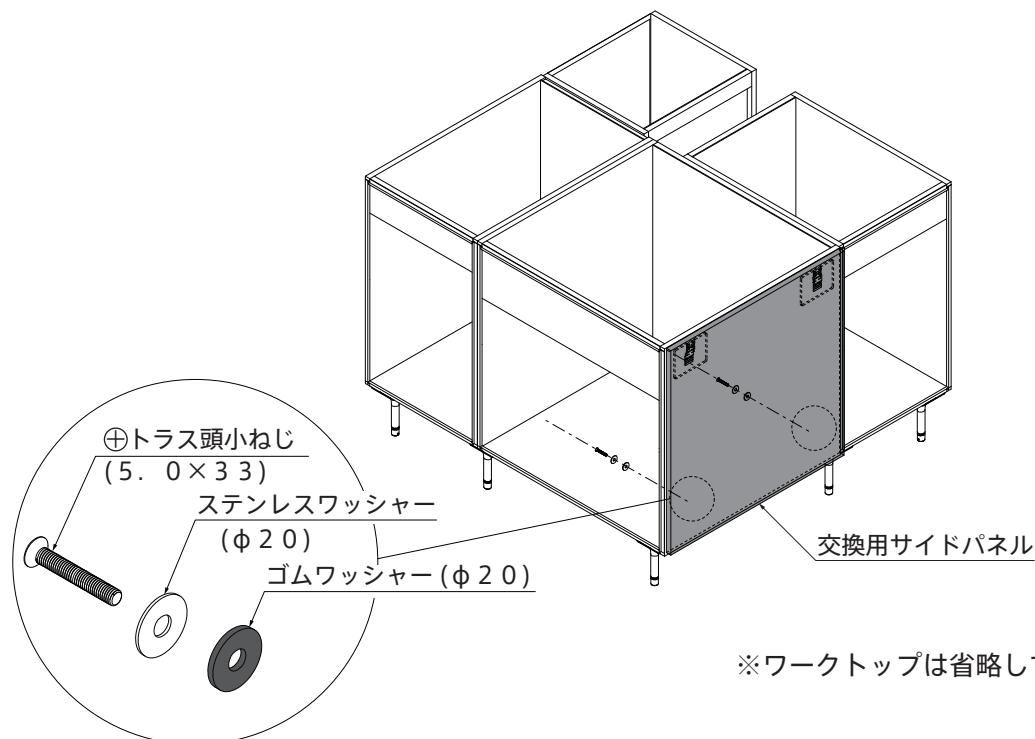
### 交換用サイドパネルの固定

※必ず複数で作業を行ってください。

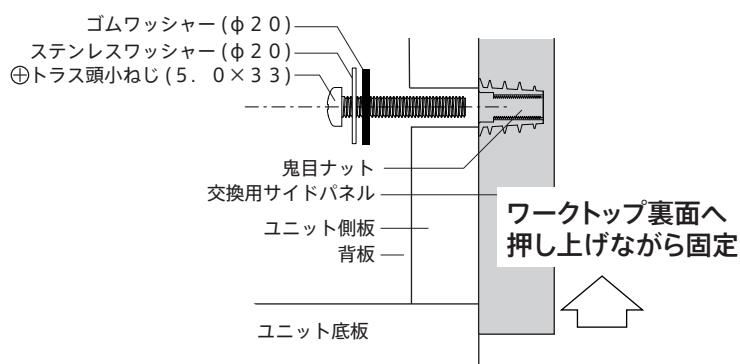
- ・取付位置を調整した交換用サイドパネルをワークトップ裏面にできるだけ近づけるように垂直に押し上げて、ユニット内側の貫通穴からステンレスワッシャー、ゴムワッシャー、の順に通した⊕トラス頭小ネジ 5. 0 mm×33 mmで交換用フロントパネルの鬼ナットを締めて固定します。

※電動ドライバーや、インパクトドライバーなどの電動工具は使用せずに、必ずハンドドライバーによる手締めをしてください。

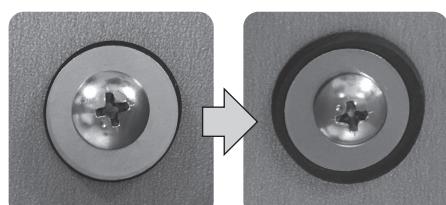
※パネルの固定後、全てのパネルにガタつきやネジのゆるみがないことを確認してください。



■固定部分断面図



■ねじ締め付け強さの目安



ゴムワッシャーが上図ほど  
広がる程度に締め付けてください。  
ねじ回転目安：12回転前後

## ドアパネル（食洗機）の交換

※各食洗機メーカーの取付設置説明書を参照してドアパネルを交換してください。

- ・食洗機のドアパネルを少し引き出します。
- ・プラスドライバーでドアパネルの下枠の取付ネジを外し、下枠とドアパネルを取り外します。

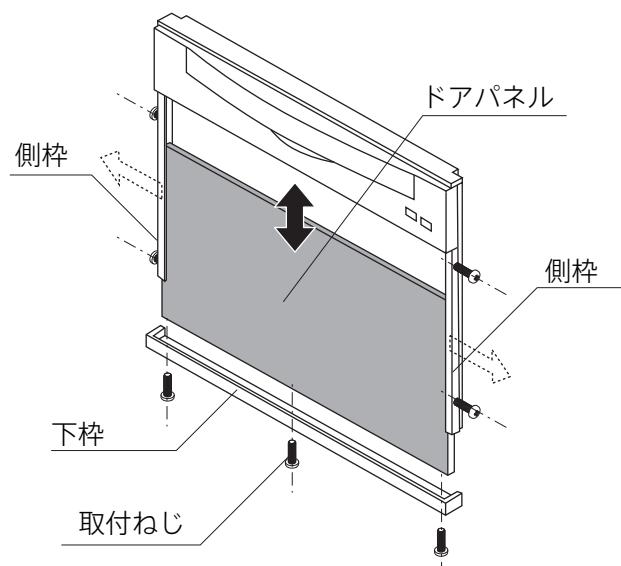
※ネジをすべて外した際に下枠とドアパネルが落ちる恐れがあるため注意してください。

※ドアパネルの種類によっては外しにくい場合があります。

取り外しにくい場合、ドアパネルの左右の側枠の取付ネジを外し、左右の側枠とドアパネルを取り外してください。

※海外メーカーの食洗機のドア材の交換はトリクスドライバー（T20）を使用してください。

※交換用ドアパネルは、上記の逆の手順により取付けてください。

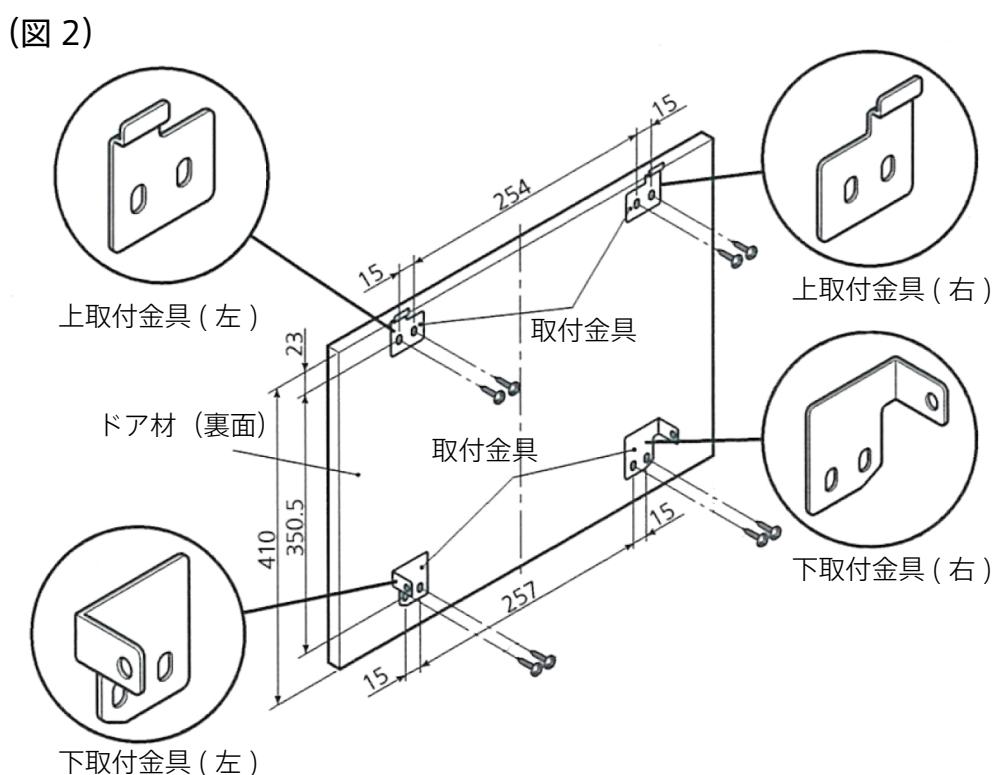
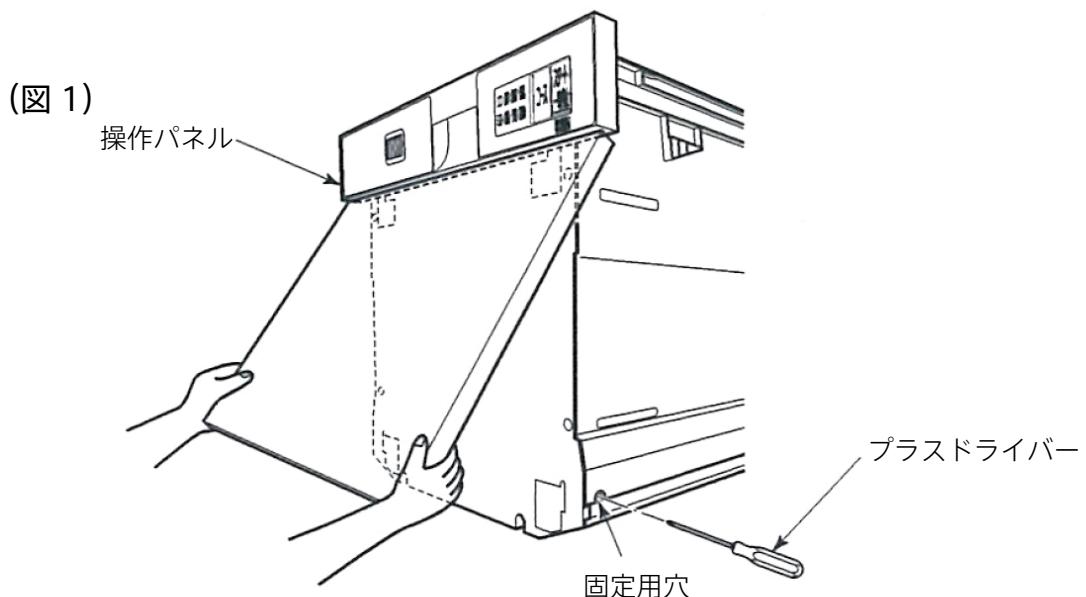


## 例) ドア材 (ミツビシ食洗機) の交換

- ・食洗機の扉を少し引き出した後、左右の固定用穴をプラスドライバーでゆるめます。 (図1)
- ・ドア材の下側を先に外してから、上側を外します。 (図1)

- ・ドア材取付金具を取り外し、交換用ドア材の下穴にあわせて固定します。 (図2)  
※取付金具は交換用ドア材の端面と並行になるように取り付けてください。  
※取付金具の取付用穴は長穴になっていますので、取付具材によって調整してください。

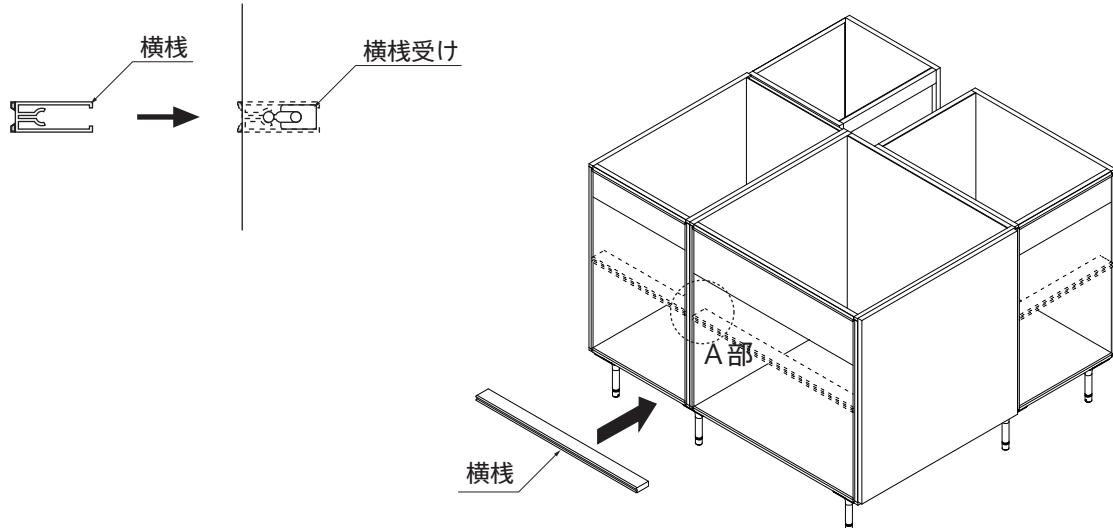
- ・交換用ドア材の上側を先にはめてから、下側をはめ込みます。 (図1)
- ・交換用ドア材を上に押し上げた状態で、ドア材の傾きがないことを確認してプラスドライバーで左右の固定用穴を締め付けてください。 (図1)



## 横桿の取付け

- ユニット側板に取付いている横桿受けに取り外した横桿を取付けます。

A部断面詳細図 [側面図]



## 引出しの取付け

### 取付け方

- 引出しレールをいっぱいまで引出します。 (図1)
- 引出しレールの上に引出しをのせます。 (図2)
- 引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。 (図3)

※把手や引出し前板を持たないでください。

図1

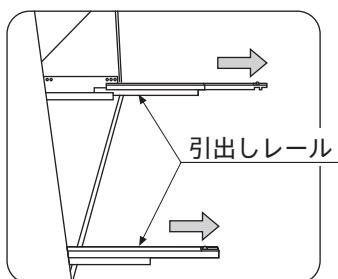


図2

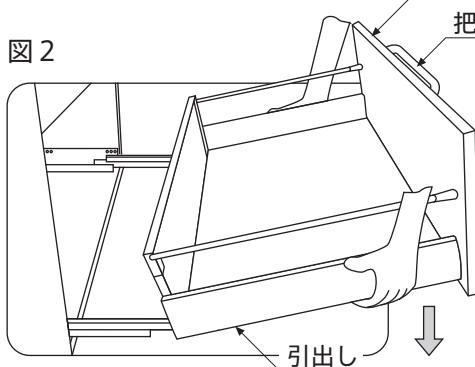
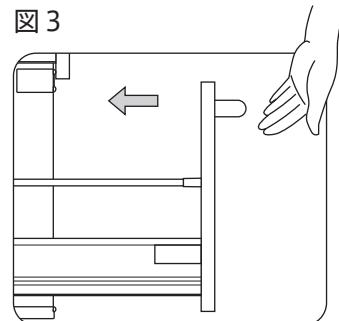
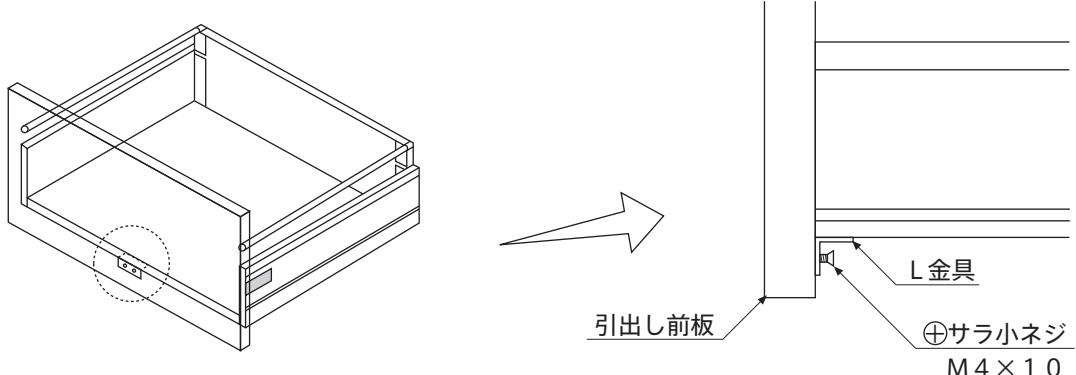


図3

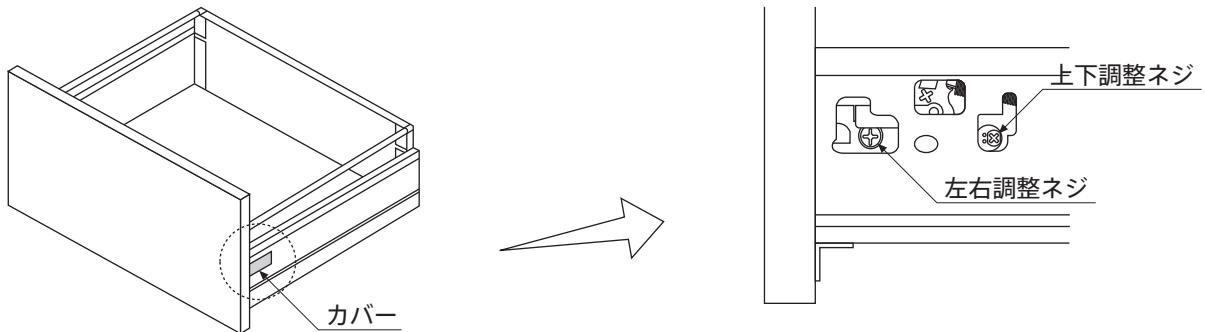


## 扉の調整

- ・間口 750 mm以上のユニットの場合、引出し前板の調整を行う前に、底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（ $\oplus$ サラ小ネジM4×10）をゆるめておきます。  
※全ての調整が終わりましたら、ネジを締めて引出し前板を固定してください。

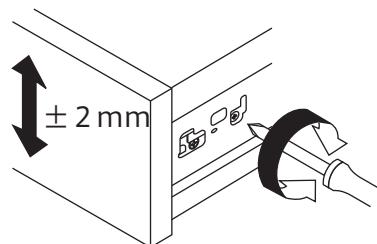


- ・引出し側板の左右外側についているカバーをマイナスドライバー等で外してください。
- ・調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



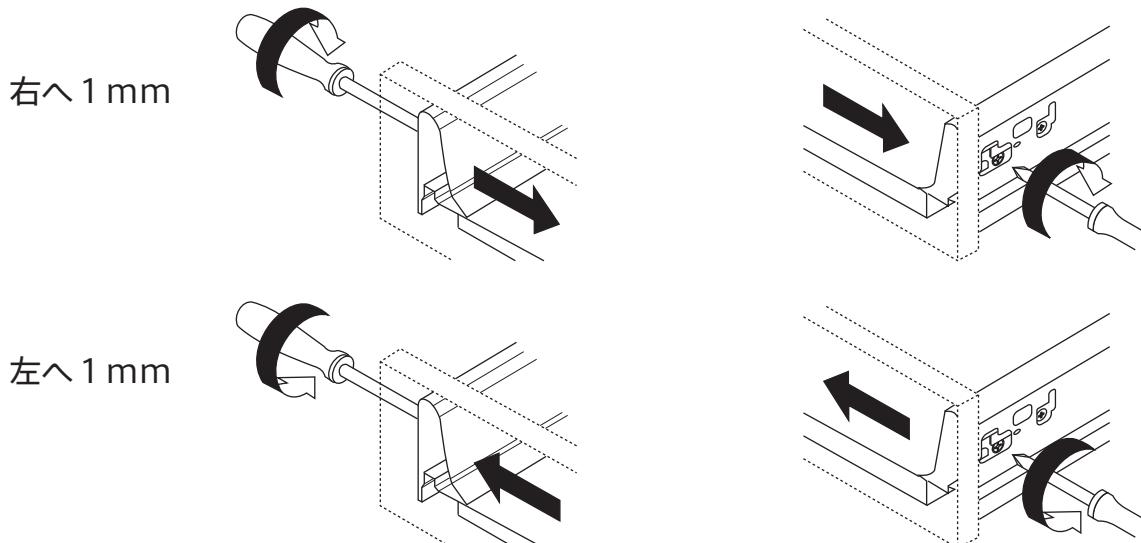
### ●上下方向の調整

- ・上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
- ・±2 mm調整できます。



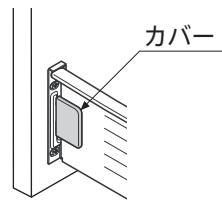
### ●左右方向の調整

- ・左右調整ネジにて引出し前板の左右方向を調整します。
- ・±1 mm調整できます。



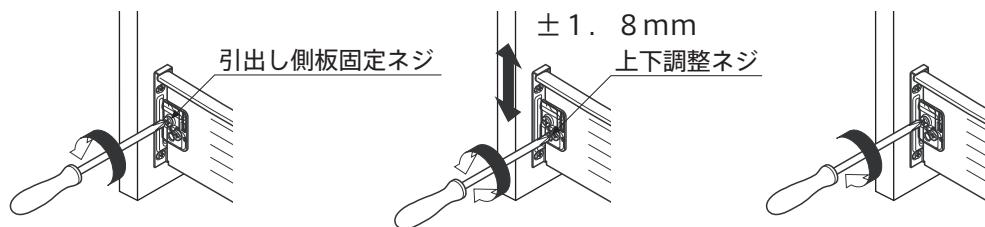
## 引出し前板の調整

- ・引出し側板の左右外側についているカバーを外してください。
- ・調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



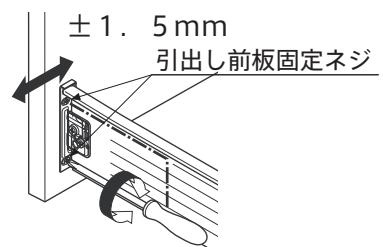
### ●上下方向の調整

- ・引出し側板固定ネジをゆるめ、上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
- ・±1. 8 mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し側板固定ネジを締めてください。



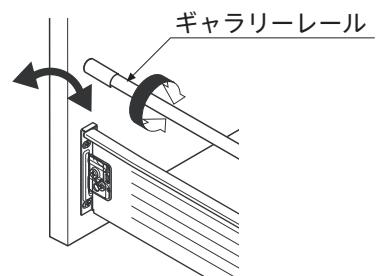
### ●左右方向の調整

- ・引出し前板固定ネジをゆるめ、引出し前板の左右方向を調整します。
- ・±1. 5 mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し前板固定ネジを締めてください。



### ●傾き調整

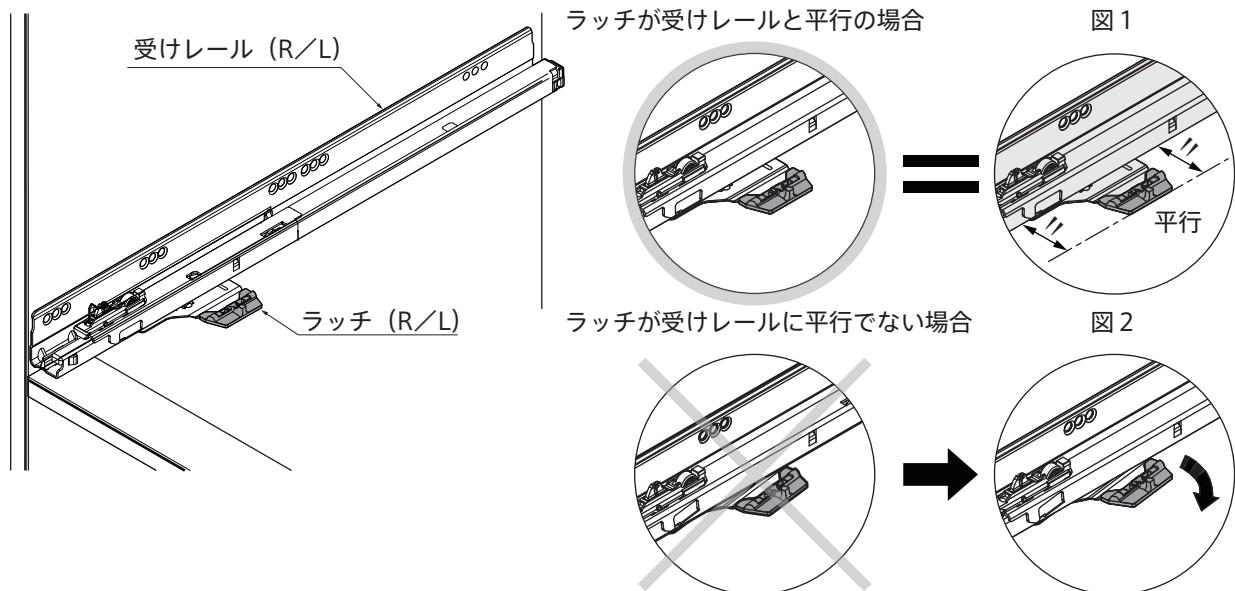
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



## プッシュオンの調整

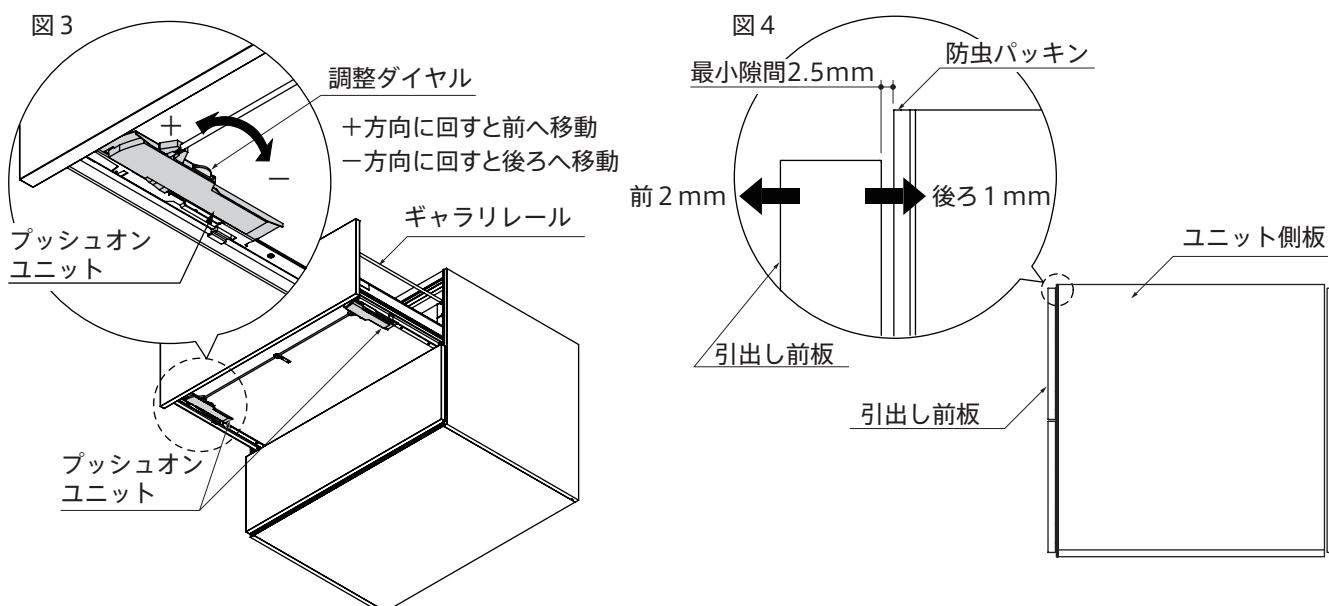
### ■受けレール側の調整

- 受けレールに取付けてあるラッチ（R／L）が受けレールと平行であること（図1）を確認してください。  
※平行に取付ていない場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。
- 平行でない場合は、ラッチの奥側を軽く手前に引き出して（図2）、カチッと音がした所で止めて平行になったこと（図1）を確認してください。  
※引き出す際に強く引き過ぎるとラッチが曲がったり破損する恐れがあります。



### ■引出し側の調整

- 引出し裏面の両端に取付けたプッシュオンユニット（R／L）の調整ダイヤルを回して、引出しの前後方向を調整します。（図3）  
※最小隙間以下の場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。  
※引出しの左右の出が違う場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。  
※キッチンの水平レベルが出ておらず、キッチン全体が歪んだりしている場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。
  - ギャラリーレールがある場合は、ユニット側板の防虫パッキンと引出し前板の隙間が上下で同じになるように、ギャラリーレールを回して傾きを調整してください。（図4）  
(P26 引出し前板の調整 傾き調整参照)
- ※引出し前板の傾きがあると、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。



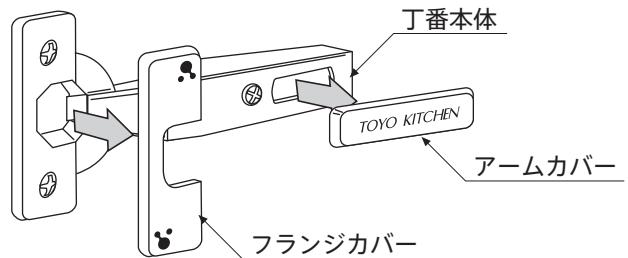
## 開き扉の調整方法について

### 開き扉の高さや傾きの調整

※プラスドライバーを使用して行ってください。

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

調整後、アームカバーとフランジカバーを取り付けてください。



※高さや傾きを行う際に、1. 上下方向 2. 左右方向

3. 前後方向の順番で行ってください。

#### 1. 上下方向

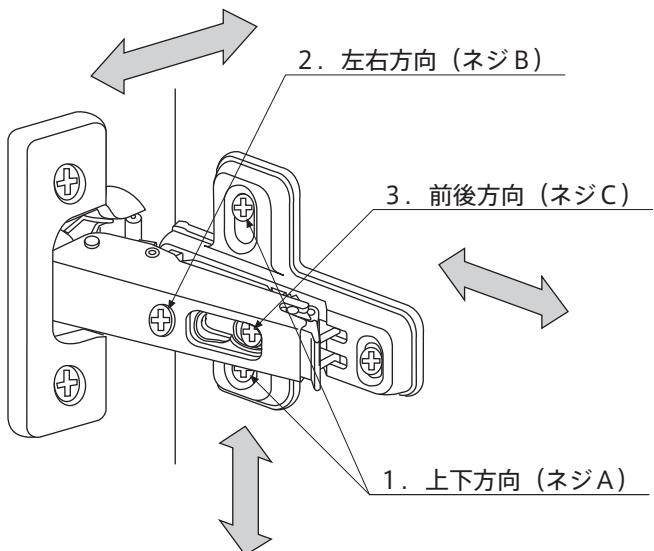
- ・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定め、固定します。

#### 2. 左右方向

- ・ネジBで調整します。

#### 3. 前後方向

※前後方向は基本的には動かしません。



## 取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・ワークトップや扉等損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・シンク・加熱機器等破損する恐れのある部分は、ビニール等で中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも	F ☆☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による	
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください	
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B） MDF 合板 接着剤	F ☆☆☆☆☆ F ☆☆☆☆☆ F ☆☆☆☆☆ F ☆☆☆☆☆

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

## 取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・ワークトップや扉等損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・シンク・加熱機器等破損する恐れのある部分は、ビニール等で中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも	F ★★★★☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による	
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください	
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル (P B) MDF 合板 接着剤	F ★★★★☆ F ★★★★☆ F ★★★★☆ F ★★★★☆

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。  
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>  
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

### お問い合わせ先

T E L 050-3852-2392 <受付時間 平日9:00~17:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)>  
メール tks@toyo1.toyokitchen.co.jp  
F A X 0575-23-1262

スマートフォンからでも  
修理／メンテナンスの  
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

